

令和6年度

河辺町1～3丁目地区におけるグリーンスローモビリティ実証運行に関する利用者アンケート調査結果 報告書

<単純集計>

あなたご自身について

項目	実数	〔SA〕	
		割合	
はじめて	41	53.2%	
2回目	17	22.1%	
3回目	19	24.7%	
わからない	0	0.0%	
無回答	0	0.0%	
合計(人)	77	100%	

項目	性別	実数	〔SA〕	
			割合	
女性		56	72.7%	
男性		21	27.3%	
そのほか		0	0.0%	
回答しない		0	0.0%	
無回答		0	0.0%	
合計(人)		77	100%	

項目	住所	実数	〔SA〕	
			割合	
青梅市	河辺町 1丁目	41	53.2%	
	2丁目	5	6.5%	
	3丁目	8	10.4%	
	4丁目	0	0.0%	
	5丁目	0	0.0%	
	6丁目	5	6.5%	
	7丁目	2	2.6%	
	8丁目	1	1.3%	
	9丁目	0	0.0%	
	無回答	0	0.0%	
千ヶ瀬町	1丁目	6	7.8%	
	2丁目	0	0.0%	
長淵	2丁目	0	0.0%	
	3丁目	2	2.6%	
東青梅	2丁目	1	1.3%	
	3丁目	1	1.3%	
梅郷	2丁目	1	1.3%	
今寺	1丁目	1	1.3%	
黒沢	1丁目	1	1.3%	
市内		75	97.4%	

項目	実数	割合
日野市	1	1.3%
市外	1	1.3%
無回答	1	1.3%
合計(人)	77	100%

住所は、河辺町1～3丁目あわせて70.1%です。
 運行ルート上にあたる河辺町1～6丁目と、千ヶ瀬1丁目をあわせると84.4%です。

問3 年齢	〔SA〕	
項目	実数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	0	0.0%
30歳代	1	1.3%
40歳代	8	10.4%
50歳代	4	5.2%
60歳代	15	19.5%
70歳代	18	23.4%
80歳以上	31	40.3%
無回答	0	0.0%
合計(人)	77	100%

年齢は、70歳代以上で63.7%で、60歳代以上では83.2%です。

問4 運転免許証	〔SA〕	
項目	実数	割合
所持していない	39	50.6%
所持している	26	33.8%
すでに自主返納した	12	15.6%
無回答	0	0.0%
合計(人)	77	100%

運転免許証は「所持している」が33.8%です。
「所持していない」と「すでに自主返納した」をあわせると66.2%です。

問5 日常の移動手段	〔MA〕	
項目	実数	割合
自動車	26	33.8%
鉄道・ケーブルカー	19	24.7%
路線バス	8	10.4%
タクシー	26	33.8%
バイク・オートバイ	2	2.6%
自転車	25	32.5%
車いす・電動カート	0	0.0%
徒歩	64	83.1%
その他	5	6.5%
無回答	1	1.3%
合計(人)	77	-
合計(件・無回答除く)	175	-

問5<その他>

- 家族の運転する自動車 (2)
- 運行サービス
- はむらんバス
- 足が悪いので杖を使用

日常の移動手段は「徒歩」が最も多く83.1%です。また、「路線バス」は10.4%です。

令和4年に実施した青梅市の地域公共交通に関するアンケート調査によると、駅までの移動手段のうち「徒歩」は53.7%でした。また、自宅から路線バスを利用する人は22.8%でした。

全市平均にくらべ、徒歩が多く路線バス利用が少ないことがわかります。

新たな地域公共交通サービスの利用について

問6	今回の利用日	〔SA〕	
項目		実数	割合
10月	1日 火	8	10.4%
10月	2日 水	2	2.6%
10月	3日 木	1	1.3%
10月	4日 金	0	0.0%
10月	5日 土	1	1.3%
10月	7日 月	0	0.0%
10月	8日 火	1	1.3%
10月	9日 水	3	3.9%
10月	10日 木	1	1.3%
10月	11日 金	0	0.0%
10月	12日 土	0	0.0%
10月	15日 火	0	0.0%
10月	16日 水	2	2.6%
10月	17日 木	0	0.0%
10月	18日 金	1	1.3%
10月	19日 土	0	0.0%
10月	21日 月	0	0.0%
10月	22日 火	1	1.3%
10月	23日 水	2	2.6%
10月	24日 木	1	1.3%
10月	25日 金	3	3.9%
10月	26日 土	1	1.3%
10月	28日 月	0	0.0%
10月	29日 火	0	0.0%
10月	30日 水	3	3.9%
10月	31日 木	1	1.3%
10月	計	32	41.6%
10月	1日あたり	1.2	人/日

項目	実数	割合
11月	1日 金	3 3.9%
11月	2日 土	0 0.0%
11月	5日 火	2 2.6%
11月	6日 水	3 3.9%
11月	7日 木	0 0.0%
11月	8日 金	0 0.0%
11月	9日 土	1 1.3%
11月	11日 月	1 1.3%
11月	12日 火	5 6.5%
11月	13日 水	0 0.0%
11月	14日 木	0 0.0%
11月	15日 金	1 1.3%
11月	16日 土	0 0.0%
11月	18日 月	2 2.6%
11月	19日 火	3 3.9%
11月	20日 水	1 1.3%
11月	21日 木	2 2.6%
11月	22日 金	1 1.3%
11月	25日 月	1 1.3%
11月	26日 火	2 2.6%
11月	27日 水	0 0.0%
11月	28日 木	0 0.0%
11月	29日 金	2 2.6%
11月	30日 土	2 2.6%
11月	計	32 41.6%
11月	1日あたり	1.3 人/日
無回答	13	16.9%
合計(人)	77	100%

問6	今回の利用曜日	〔SA〕		
項目		実数	割合	1日あたり
月曜日	(6日)	4	5.2%	0.7
火曜日	(9日)	22	28.6%	2.4
水曜日	(9日)	16	20.8%	1.8
木曜日	(9日)	6	7.8%	0.7
金曜日	(9日)	11	14.3%	1.2
土曜日	(8日)	5	6.5%	0.6
無回答		13	16.9%	
合計(人)	(50日)	77	100%	1.5

利用日別にみると初日（10月1日）の8人（10.4%）が最も多く、10月は計32人で1日あたり1.2人、11月は計32人で1日あたり1.3人です。

曜日別にみると「火曜日」が最も多く、1日あたり2.4人で、「水曜日」の1日あたり1.8人が続きます。最も少ないのは「土曜日」の1日あたり0.6人です。

問6 今回の利用時間		〔SA〕	
項目	実数	割合	
8時頃	1	1.3%	
9時頃	9	11.7%	
10時頃	17	22.1%	
11時頃	14	18.2%	
12時頃	9	11.7%	
13時頃	2	2.6%	
14時頃	4	5.2%	
15時頃	3	3.9%	
無回答	18	23.4%	
合計(人)	77	100%	

利用時間帯は「10時台」が最も多く22.1%で、「11時台」の18.2%が続きます。利用が多い9時台から12時台を合わせると、63.7%になります。

問7 同乗者		〔SA〕	
項目	実数	割合	
一人	55	71.4%	
家族・親類	11	14.3%	
友人・知人	10	13.0%	
その他	1	1.3%	
無回答	0	0.0%	
合計(人)	77	100%	

同乗者は「1人」が最も多く71.4%です。

問7〈その他〉
○介助者

問8 今回の利用区間 〈実数〉 [SA]

	降車	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	合計 (人)
乗車	河辺駅南口	下久保公園 (青梅医療総合センター)	住友金属鉦山アリーナ 青梅	春日神社	河辺町3丁目	シルバー人材センター	河辺町南自治会館	河辺町1丁目	セイムス青梅河辺6丁目店前	河辺市民センター			
1	河辺駅南口	0	0	0	0	0	5	0	1	2	6	0	14
2	下久保公園 (青梅医療総合センター)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
3	住友金属鉦山アリーナ青梅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	春日神社	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5	河辺町3丁目	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
6	シルバー人材センター	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5
7	河辺町南自治会館	7	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	9
8	河辺町1丁目	17	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	22
9	セイムス青梅河辺6丁目店前	6	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9
10	河辺市民センター	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	合計(人)	46	4	3	0	0	6	0	2	4	9	3	77

問8 今回の利用区間 〈割合〉 [SA]

	降車	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答	合計 (人)
乗車	河辺駅南口	下久保公園 (青梅医療総合センター)	住友金属鉦山アリーナ 青梅	春日神社	河辺町3丁目	シルバー人材センター	河辺町南自治会館	河辺町1丁目	セイムス青梅河辺6丁目店前	河辺市民センター			
1	河辺駅南口	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	1.3%	2.6%	7.8%	0.0%	18.2%
2	下久保公園 (青梅医療総合センター)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	1.3%
3	住友金属鉦山アリーナ青梅	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4	春日神社	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
5	河辺町3丁目	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%
6	シルバー人材センター	3.9%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%
7	河辺町南自治会館	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	11.7%
8	河辺町1丁目	22.1%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	28.6%
9	セイムス青梅河辺6丁目店前	7.8%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.7%
10	河辺市民センター	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.9%
	合計(人)	59.7%	5.2%	3.9%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	2.6%	5.2%	11.7%	3.9%	100%

今回の利用で、乗車した停留所と降車した停留所を示してもらいました。

「河辺町1丁目→河辺駅南口」が最も多く22.1%で、「河辺町南自治会館→河辺駅南口」の9.1%、「河辺市民センター→河辺駅南口」の9.1%が続きます。

乗車した停留所に着目すると、「河辺町1丁目」がもっと多く28.6%で、「河辺駅南口」の18.2%が続きます。

降車した停留所に着目すると、「河辺駅南口」が圧倒的に多く59.7%で、「河辺市民センター」の11.7%が続きます。

項目	実数	割合
通勤、通学	1	1.3%
買い物	53	68.8%
病院など医療施設の利用	27	35.1%
銀行、郵便局の利用	26	33.8%
総合体育館など運動施設の利用	5	6.5%
図書館など文化施設の利用	16	20.8%
市役所、市民センター、警察署など公共施設の利用	18	23.4%
その他	16	20.8%
無回答	4	5.2%
合計(人)	77	-
合計(件・無回答除く)	162	-

問9<その他>

- 外食 (2)
- 趣味
- 移動
- 旅行
- 理髪店
- 習い事
- 親睦
- 試乗 (4)

主な利用目的は「買い物」が最も多く68.8%で、「病院など医療施設の利用」の35.1%、「銀行、郵便局の利用」の33.8%が続きます。

項目	実数	割合
乗り継ぎは特にしなかった	50	64.9%
駅で J R 青梅線と乗り継ぎ	23	29.9%
バス停で路線バスと乗り継ぎ	0	0.0%
タクシーと乗り継ぎ	0	0.0%
無回答	4	5.2%
合計(人)	77	100%

他の交通機関との乗り継ぎは「特にしなかった」が最も多く64.9%です。
乗り継ぎした人はすべて、「JR青梅線」です。

項目	実数	割合
ちょうど良かった	19	82.6%
短くて慌てた	0	0.0%
長くてかなり待った	2	8.7%
無回答	2	8.7%
合計(人)	23	100%

乗り継ぎした人の乗り継ぎにかかった時間は「ちょうど良かった」が最も多く82.6%です。

項目	実数	割合
今回が初めての利用	20	26.0%
週に1日未満	7	9.1%
週に1～2日程度	19	24.7%
週に3～5日程度	24	31.2%
運行日は毎日利用	2	2.6%
無回答	5	6.5%
合計(人)	77	100%

利用頻度は「週に3～5日程度」の31.2%が最も多く、「今回が初めての利用」の26.0%、「週に1～2日程度」の24.7%が続きます。
「今回が初めての利用」は昨年度調査結果(51.8%)と比較して半減しています。

問13 外出頻度の変化		〔SA〕	
項目	実数	割合	
増えた	48	62.3%	
変わらない	18	23.4%	
わからない	3	3.9%	
その他	4	5.2%	
無回答	4	5.2%	
合計(人)	77	100%	

外出頻度は「増えた」が最も多く62.3%です。一方、「変わらない」は23.4%です。

問14-a 鉄道利用回数		〔SA〕	
項目	実数	割合	
増えた	31	40.3%	
減った	0	0.0%	
変わらない	28	36.4%	
わからない	3	3.9%	
無回答	15	19.5%	
合計(人)	77	100%	

鉄道利用は「増えた」が最も多く40.3%で、公共交通全般でも最も高くなっています。一方、「変わらない」は36.4%です。

問14-b 路線バス利用回数		〔SA〕	
項目	実数	割合	
増えた	12	15.6%	
減った	2	2.6%	
変わらない	34	44.2%	
わからない	5	6.5%	
無回答	24	31.2%	
合計(人)	77	100%	

路線バス利用は「変わらない」が最も多く44.2%です。一方、「増えた」は15.6%です。

問14-c タクシー利用回数		〔SA〕	
項目	実数	割合	
増えた	0	0.0%	
減った	23	29.9%	
変わらない	26	33.8%	
わからない	5	6.5%	
無回答	23	29.9%	
合計(人)	77	100%	

タクシー利用は「変わらない」が最も多く33.8%です。一方、「減った」は29.9%で公共交通全般では最も高くなっています。

問14-d 自家用車利用回数		〔SA〕	
項目	実数	割合	
増えた	1	1.3%	
減った	14	18.2%	
変わらない	24	31.2%	
わからない	4	5.2%	
無回答	34	44.2%	
合計(人)	77	100%	

自家用車利用は「変わらない」が最も多く31.2%です。一方、「減った」は18.2%です。

問15-a 乗り降りについて		〔SA〕	
項目	実数	割合	
しやすい	51	66.2%	
しにくい	9	11.7%	
どちらでもない	10	13.0%	
無回答	7	9.1%	
合計(人)	77	100%	

乗り降りは「しやすい」が最も多く66.2%で、「どちらでもない」をあわせると79.2%です。

問15-b 乗り心地について		〔SA〕	
項目	実数	割合	
良い	39	50.6%	
悪い	12	15.6%	
どちらでもない	19	24.7%	
無回答	7	9.1%	
合計(人)	77	100%	

乗り心地は「良い」が最も多く50.6%で、「どちらでもない」をあわせると75.3%です。

問15-c 速度について		〔SA〕	
項目	実数	割合	
ちょうど良い	62	80.5%	
遅い	9	11.7%	
速い	0	0.0%	
無回答	6	7.8%	
合計(人)	77	100%	

速度は「ちょうど良い」が最も多く80.5%です。

問15-d 乗車時間について		〔SA〕	
項目	実数	割合	
ちょうど良い	61	79.2%	
長い	4	5.2%	
短い	5	6.5%	
無回答	7	9.1%	
合計(人)	77	100%	

乗車時間は「ちょうど良い」が最も多く79.2%です。

問16-a 運行時間帯について		〔SA〕	
項目	実数	割合	
利用しやすい	37	48.1%	
利用しにくい	15	19.5%	
どちらでもない	18	23.4%	
無回答	7	9.1%	
合計(人)	77	100%	

運行時間帯は「利用しやすい」が最も多く48.1%で、「どちらでもない」をあわせると71.5%です。

問16-b 運行ルートについて		〔SA〕	
項目	実数	割合	
使いやすい	48	62.3%	
使いにくい	7	9.1%	
どちらでもない	13	16.9%	
無回答	9	11.7%	
合計(人)	77	100%	

運行ルートは「使いやすい」が最も多く62.3%で、「どちらでもない」をあわせると79.2%です。

問16-c 位置情報アプリについて		〔SA〕	
項目	実数	割合	
わかりやすい	26	33.8%	
わかりにくい	0	0.0%	
使っていない	39	50.6%	
無回答	12	15.6%	
合計(人)	77	100%	

位置情報アプリは「使っていない」が最も多く50.6%です。
使った人はすべて「わかりやすい」と回答しています。

問17-a 片道1回分100円		〔SA〕	
項目	実数	割合	
ちょうど良い	53	68.8%	
高い	4	5.2%	
安い	12	15.6%	
わからない	3	3.9%	
無回答	5	6.5%	
合計(人)	77	100%	

片道1回分100円については、「ちょうど良い」が最も多く68.8%です。一方、「安い」は15.6%です。

問17-b フリーパス2,000円		〔SA〕	
項目	実数	割合	
ちょうど良い	30	39.0%	
高い	4	5.2%	
安い	4	5.2%	
わからない	17	22.1%	
無回答	22	28.6%	
合計(人)	77	100%	

フリーパス2,000円については、「ちょうど良い」が最も多く39.0%で、「わからない」の22.1%が続きます。

問18 片道運賃上限		〔SA〕	
項目	実数	割合	
100円	39	50.6%	
200円	24	31.2%	
300円	3	3.9%	
400円	1	1.3%	
500円	0	0.0%	
その他	3	3.9%	
無回答	7	9.1%	
合計(人)	77	100%	

片道運賃上限は、「100円」が最も多く50.6%で、「200円」の31.2%が続きます。

問18<その他>
 高齢者は無料
 50円 (2)

問19 持続可能な運行のための取り組み		〔MA〕	
項目	実数	割合(/人)	
運賃を上げる	34	44.2%	
ボランティアドライバーによる運転にするなど、人件費を見直す	17	22.1%	
地元自治会費や地元有志によって運営費を賄う	18	23.4%	
その他	31	40.3%	
無回答	7	9.1%	
合計(人)	77	-	
合計(件・無回答除く)	100	-	

今後、本格運行にあたり経費が1日約35,000円にのぼるという試算をふまえて、持続可能な運行のための取り組みで重要なことについて「運賃を上げる」が最も多く44.2%で、「その他」の40.3%が続きます。

「その他」の具体的な内容については以下に示します。

問19 持続可能な運行のための取り組み(その他)

	内 容
1	35,000円のうち人件費はいくらなのか。地元自治会費や有志の寄与の仕方が不明。利用区域の人から寄付を積極的に募ったらどうか。
2	運行ルート拡大とサービスの向上。今回の運行期間は短い。バッテリーがすぐなくなる。安全面で1日35,000円の金額に利用者が納得しない。
3	ドライバさん不足を考えるとボランティア募集もよいが、きちんと評価をして適正な対価を払い、安全を確保してほしい。ゆくゆくは自動運転車も考慮し、本運行でぜひこの地域の交通を確保して下さるようお願い致します。
4	運賃を下げる。便数を増やし利用を促すボランティアに頼らず市の職員を利用する。公費によって運営費を賄う。
5	市の財政の一部負担
6	マニア向けにグッズを作る。
7	京王の運転手さんの休憩時間を増やす。河辺市民センターの職員も運転手をやる。朝と、夕方に本数を増やす。
8	運賃を下げる。便数を増やす。ルートを再検討する。市の職員が運転し、外部委託せずに人件費を見直す。市の公費や外注先によって運営費を賄う。利用頻度が上がるようなプランを考える。
9	稼働率によりますが、もう1台増やして多くの利用者に乗ってもらおう。今まで3回利用しましたが、1回は定員オーバーで乗れずなかった。途中から乗りたい方が乗れないこともあった。また乗れないのではと不安になります。
10	この地区には高齢者が多くなりました。市民税を投入することがよいと思います。
11	これまで7~8回ほど乗りましたが、2回ほど満員で乗れなくて、坂道や階段を歩いて駅まで行って電車に間に合いませんでした。そうすると、余裕をもって徒歩、もしくは自転車を利用し、駐輪場で150円を使うことになる。中途半端な運行時間でなく、朝夕、休日も運行し、定年者ドライバーを採用してムーバスのようなコミュニティバスを運行するなど、黒字になるような方法を勉強されて運行を継続してほしい。
12	1日の経費に対して赤字の金額がわかれば、乗車料金が上がっても納得できるのではないかと。タクシーで駅まで予約で1500円ぐらいと聞いており、100円との差に驚きです。
13	乗り心地が良いとは言えないので小型バスの運行を望みます。
14	地元有志による運営は反対
15	大勢の方々が利用するようにPRを常に行い利益を上げる方法を考えればよいのではないかと。自治会会員は少なくなっているので地元で運営するのは難しい。
16	できれば運行回数、停留所を増やし多くの利用者が使いやすいようにすれば運営費も多くなると思う。
17	はむらんを参考に検討する。

問19 持続可能な運行のための取り組み〈その他〉

	内 容
18	月～土曜日まで同じ時間、本数で、朝8時から9時半の本数を増やす。夕方も16時から17時までの本数を増やす。正午は昼ごはんの時間帯なので乗る人が少ないと思うので1～2本減らす。ドライバーの休憩と車の点検等に正午位の時間をたくさん使ってほしい。バス停の字を大きくしてほしい。
19	市の予算に組み込んでいただきたい。
20	お金はかかってもこの自治体でも実施しているので、青梅市でもこのような取り組みを進めてほしい。国や都にも補助を充実させてほしい。
21	羽村市のはむらんはどのような運行取組をしているか調べた上またアイデアを考えたい。他の自治体の考え方も知りたい。
22	住民福祉の観点から福祉予算として計上する。
23	市費で賄う。都に財政援助を依頼する。
24	穿った見方をすれば、採算がとれなければ地域に丸投げなのでしょう。財政が運行に影響するならば、国、東京都に働きかけて予算の補填をするべきです。
25	地元企業の広告などを付ける。
26	市が財政負担する。もう少し大きい車両で乗車人数を増やす。
27	市に負担してほしい。
28	自治会、地元有志は市役所の人も含む。12時から13時30分は運行しなくてよいと思う。
29	乗車する人数を増やす。車体に広告を載せる。
30	現行の料金体系と合わせて利用者登録1年か1000円程度を運営費に充てる。登録していない人は1回200円とする。
31	本数を増やす。17時台まで運行する。自動運転車導入

<自由記入（問15・問16）>

問15-a 乗り降りについての感想

1 しやすい

	内 容
1	不便はない
2	スムーズで良いです
3	乗務員が親切に案内してくれる
4	側面にガードがなくて怖かった
5	車体が低いので
6	出発時刻に余裕があり、焦らず乗り降りできる
7	ドライバーさんが乗り降りを手伝ってくださる
8	座ったまま降りられる
9	楽しかった
10	運転手さんが親切で乗車を助けてくれた

問15-a 乗り降りについての感想

2 しにくい

	内 容
1	河辺駅は歩道との段差が大きい
2	狭くて窮屈
3	体格の良い人は狭いように見えた

問15-a 乗り降りについての感想

3 どちらでもない

	内 容
1	京王の運転手さんは親切でいていないでこの人が一番
2	足が不自由になればしにくく感じるかもしれない

<自由記入（問15・問16）>

問15-b 乗り心地についての感想

1 良い

	内 容
1	揺れが少しあったがつかまっていれば大丈夫。風が気持ちよくてよかった
2	ゆっくりなので景色を見られてよい
3	坂道を歩くより楽だから乗り心地はよい
4	寒かった
5	坂道、階段の上り下りをしないで済むので良かった
6	思ったほど揺れなかった
7	ゆっくりなので安心

問15-b 乗り心地についての感想

2 悪い

	内 容
1	前回運行時と比べ、スピード感、音、ブレーキがすべて悪化している
2	少しガタガタする。当日は雨で運転手が雨に濡れながらドアの開閉をされていて気の毒でした
3	席が固い
4	かなり揺れます。前のレバーを握らねばならないのに、荷物が横から道路に落ちそうでした。買い物帰り子供連れには厳しそうです。あと運転手さんは夏冬の気温が辛そうです
5	少し寒い
6	とても揺れる。運転手さんは上手でしたので車体に原因があると思う
7	良いとは言えないが坂は助かる

問15-b 乗り心地についての感想

3 どちらでもない

	内 容
1	開放感がありすぎる。曲がる時怖い
2	振動はあったが、やむを得ないと思う範囲内
3	季節により暑さ寒さを感じるのではないか
4	冬場は寒いだろう

<自由記入（問15・問16）>

問15-c 速度についての感想

1 ちょうど良い

	内 容
1	あの車体ではまあ良い
2	「どちらでもない」とか「わからない」の選択がないので正しい回答ではない
3	想像どおりでした
4	話をするのにちょうど良かった
5	安全的に良い
6	歩く速度と同じでよい。シートベルトをしなくても大丈夫な速度
7	ちょうど良い
8	もっと遠くへ行くなら速度を上げる必要がある

問15-c 速度についての感想

2 遅い

	内 容
1	もう少し早くてもよいかもしれない

問15-c 速度についての感想

3 速い

	内 容
	なし

問15-d 乗車時間についての感想

1 ちょうど良い

	内 容
1	「どちらでもない」とか「わからない」の選択がないので正しい回答ではない
2	ゆっくりで良いです
3	歩く時間と同じぐらいだが疲れずに目的地に着くので良い
4	短めで良い

問15-d 乗車時間についての感想

2 長い

	内 容
	なし

問15-d 乗車時間についての感想

3 短い

	内 容
1	始点から終点まで乗ればちょうど良いかも
2	行き帰り時間が短いので助かります

<自由記入（問15・問16）>

問16-a 運行時間帯について

1 利用しやすい

	内 容
1	終了時間が早すぎる
2	最終便をもう少し遅く
3	1時間間隔なので
4	朝に本数を増やしてほしい
5	1時間に1本、夕方5時ぐらいまで

問16-a 運行時間帯について

2 利用しにくい

	内 容
1	14時、16時台も欲しい。水木とも他の曜日と同じになると嬉しい
2	17時頃まで運行してほしい
3	自分には時間が合わせづらい
4	試験期間なので仕方ないのですが、土曜の午後と日曜も欲しいです。夜は歩くのが怖いであると嬉しいです
5	朝8時30分ぐらいに、河辺1丁目から駅に行く便があったらよい。夕方も増やしてほしい
6	運行本数の増加、夕方の運行時間帯の拡大
7	16時台も欲しい
8	曜日で変わるの是不便。夕方まで運行してほしい
9	できれば午後4時頃まで運行してほしい
10	夕方も運行してほしい
11	17時ぐらいまで

問16-a 運行時間帯について

3 どちらでもない

	内 容
1	決められた時間に利用者が合わせることでよい
2	午後の便をもう少し増やしてほしい
3	水、木、土がお昼過ぎでなくなってしまうのは残念
4	運行時刻に合わせて出かけているが、朝8時台があると青梅線が利用しやすい
5	朝8時半ぐらいに河辺町1丁目発駅行きの便があればよい。月曜日から土曜日まで同じ本数にしてほしい
6	午後便を増やす
7	曜日によって時間が変わるの是不便
8	朝8時台、夕方16時から17時台に1本ずつ増やしてほしい

<自由記入（問15・問16）>

問16-b 運行ルートについて

1 使いやすい

	内 容
1	総合病院-市役所－駅南口が良い
2	駅や病院や体育館やドラッグストアなどを巡回してくれるので助かります
3	停留所が家の前だから助かる。病院へのルートも助かる
4	問題なし
5	下久保公園が入ってよかった

問16-b 運行ルートについて

2 使いにくい

	内 容
1	迂回ルート上致し方ないのか
2	河辺町7丁目には使いにくい
3	駅までの所要時間が長すぎる
4	小作駅付近から利用しにくい
5	新町も不便なところなので走ってほしい
6	下久保公園へ乗ルートは見直すべき

問16-b 運行ルートについて

3 どちらでもない

	内 容
1	わかりません
2	わかりにくい
3	河辺下から駅直行があるととっても便利に思う

問16-c 位置情報アプリについて

1 わかりやすい

	内 容
	なし

問16-c 位置情報アプリについて

2 わかりにくい

	内 容
	なし

問16-c 位置情報アプリについて

3 使っていない

	内 容
1	個人的には不要です
2	今のところ
3	試験期間なので使っていませんが、本番は使います
4	アプリがあることを知らなかった
5	不用
6	知らなかった

<自由記入（問20）>

問20 自由意見

	内 容
青梅市河辺町1丁目（24件）	
1	このルート近辺は公共交通機関からは陸の孤島である。通勤の帰宅を対象として17時か18時頃の運行はできないか。河辺駅北口と河辺駅南口を連絡するルートは作れないか。実証運行を兼ねているのであれば、広報等に乗車人数等も報告したらどうか。
2	通院が多いので便利です。
3	運転手さんによるが、時刻通りに来ない、1分以上早く発車するなどは困る。シルバーパスが利用できると考えていたり、グリスロのフリーパス以外のカードを見せてただ乗りをしようとしている人がおり、運転手さんはよく確認して乗る前にしっかりお金をもらってください。
4	暮らしやすいよい町青梅にするためにも、公共交通は欠かせません。
5	河辺下中心の運行だけでなく、羽村市のようにコミュニティバスの運行が望ましい。
6	1年を通して運行してほしい。フリーパスについて、偽造悪用防止のため、定期的に色とデザインを変える。ラミネートしてひもを通せる穴をあける等対策を取った方がよいと思う。悪用されると収益が減る。昔、ニュースで電車の紙定期券でしてキセルした人がいたという話が合った。
7	1台の定員は増やせないと思うので、もう1台増やすのは無理なのではないでしょうか。何回か乗れないと利用を考えてしまいます。このスローモビリティは高齢者には大変ありがたいもので持続することを願っています。
8	体の具合が悪い時は坂道が辛いのでタクシーに乘りますが、タクシーをすぐに呼べないのでこれから先も続けてほしい。とにかく、駅、買い物場が遠いので助かります。
9	運行時間を早めたりして通勤利用を増やしたり、駅直行便も利用者数を増やせると思う。重い荷物の買い物もできるようになりとても助かっております。
10	70代で足が悪く、路線バスがなくタクシーも少なく、病院や買い物に行くにも不便なのでこの先も続けてほしい。できればマイクロバスのような車両で運行してください。
11	買い物は夕方出かけるのでせめて16時ごろまで運行していただくと助かります。よく利用するのははむらんで、17時半まで利用できます。
12	公共交通が無い所は益々過疎化する。高齢者、病弱者などの生活が成り立たなくなる。地域で生活できるよう、本格運行をお願いします。
13	夏の猛暑がとてつらい。普通の人には駅まで歩いて15分ぐらいだが、私は足が悪いので45分ぐらいかかる。猛暑の中駅に着くころには汗がびしょりで、熱中症になりかけたことがある。1年を通して毎日やってほしい。本数を増やしてほしい。お願いします。
14	河辺下の住民は高齢者が多く、バスは走っていないのでこのままずっと継続していただければ助かります。市の経費負担は大きいと思いますが、事故などを起こさないうちに免許を返納しようと思っています。よろしくお願いします。

<自由記入（問20）>

問20 自由意見

	内 容
15	座席の背もたれに、黒いガムのようなもの、白いものがついており、傷が増えたと思う。おそらく乗車マナーの悪い人、お金を払いたくない人の可能性がある。対策として、一般タクシーの座席についているような汚れ防止ビニールのカバーを付けたらどうか。
16	坂下なので大変助かっております。1時間に1本でもお願いします。
17	河辺町1丁目は交通機関が全くなく、今回の実証運行が廃止されると、運転免許がなく自家用車がないものは徒歩だけの生活になってしまいます。ぜひ、今後も続けて、買い物難民を生じさせないようにしてほしい。
18	車内外で運転手や乗客の顔をスマホなどで無断で撮影して逃げる年寄りがいる。また、待ち時間に乗客に家はどこか、どこに行くのか、いつもこの時間に乗るのかといったことを聞いてくる年寄りがいる。土地勘のない人で他人の情報を聞き出すために話しかけてくるなどおかしなことだと思う。無断で個人の顔を撮影するのは肖像権の侵害で、悪用される可能性があり、注意喚起してほしい。画像は加工、転送、拡散できるのでとても不快である。フリーパスを忘れて顔パスで乗ろうとする人がある。
19	全体的に青梅市は公共交通が少なすぎると思う。コミュニティバスを増やして市内を移動しやすくしてほしい。公共交通が無いために、せっかくの自然の多い青梅市の良さは、車でしか見に来れないため、渋滞するから行きたくないということにつながる。
20	現在の車はゴルフ場のカートみたいなので、小型バスのようにすれば見た目もよくドライバーの手間もかからず、地元企業の広告等をつけてカラフルで目立てば利用者も増えるのではないのでしょうか。
21	時刻表は字が小さくて時間を間違える人があるので大きくしてください。フリーパスのサイズを大きくして時刻表を付けた方がよい。名刺サイズ2枚ぐらいで2つ折りのカードタイプが良い。裏表にいろいろ書いてあるようにする。
22	定員以上に乗りたい人がいる場合、乗れないことがあるのが課題。ミニバスならば立って乗れるが、雨など寒い時、暑い時、いつもより乗りたい人が多いが、次が1時間後だときつい。
23	不便だと益々過疎化が進む。
24	公共交通は衣食住と同じく必需品である。採算性より移動手段として運行してすべての人々を助けていただきたい。

青梅市河辺町2丁目（5件）

1	前は無料でしたが、今回は100円でもよかったです。青梅総合病院の近くに停留所ができてとても助かってます。乗車時間が増えましたが、病院へ利用する人が多いと思います。
2	高齢者が増えており、本人も運転できない、また、家族の運転に頼れない人も多いです。タクシーばかりを利用するわけにはいけないので、公共の交通機関はぜひとも欲しいです。
3	昨年に比べたら、運行時間、コースなど使いやすくなったのを感じる。もう少し延伸して千ヶ瀬マルフジ辺りまで行けると、信用金庫や100均等があり、乗車する機会が増えるかもしれない。
4	年金が少ないため病院等に行くのに大変助かっております。ありがとうございます。運転時刻表が曜日によってとても分かりづらく、よく間違えてしまいます。

<自由記入（問20）>

問20 自由意見

	内 容
5	利用者は主に高齢者や病院、子ども連れだと思います。路線バスがないエリアの高齢者はシルバーバスの恩恵も受けられません。公共交通機関がないのであればタクシーの援助などがあればありがたいです。

青梅市河辺町3丁目（4件）

1	河辺下道路は30km/h制限だが一般車のスピードが速く、歩行時に危険を感じる事が多々ある。一方通行や時間帯区分走行方式など検討してほしい。
2	6人で待っていて乗れずに諦めるのは何とも言えない。時間調整の時は黙っていないで時間調整すると言った方がよい。とにかく足がないから続けてほしい。
3	2か月間大変助かりました。また運行していただけるとありがたいです。
4	行きは坂を上って買い物やスポーツジム等に行くことが多く、帰りは買い物をして重い荷物のある時はとても便利で、待ち時間が長くても乗るようにしています。

青梅市河辺町6丁目（4件）

1	運転手さんが乗せる前に、利用者に小銭の用意とフリーパスの提示の声掛けを徹底し、運転手さんと利用者がお互いに声掛けして確認しながら乗せてほしい。時間通りに運行してほしい。
2	実証運行が日常化することを望みます。
3	高齢者がどの地区も増えており、閉じこもった生活から最低限必要な行動を自分で行えるような交通手段が必要です。市内巡回バスや市民タクシーなど、駅までも歩行困難な人、坂下に住んでいる人た。ちはみんなが望んでいます。
4	6丁目周辺より青梅方面へのルートは考えられませんか。

青梅市河辺町7丁目（2件）

1	段下の実証運行と考えれば良いと思われる。7丁目まで延伸には期待したい。
2	河辺町7丁目も考えてほしい。

青梅市河辺町8丁目（1件）

1	高齢化に伴い他市町のようにコミュニティバスを走らせてほしい。
---	--------------------------------

青梅市千ヶ瀬町1丁目（3件）

1	地元で待望の路線でした。老後これがあれば車を持たなくて良いです。実現を楽しみにしております。
2	住友金属アリーナの停留所の時刻表が分かりづらい。1時間に1本の運行だと乗りにくいと思うので、2本ぐらいあると利用しやすいと思う。まだまだ知らない人が多いのもっと宣伝した方がよい。

<自由記入（問20）>

問20 自由意見

	内 容
3	羽村市には「はむらん」があり、利用者が多いようです。坂下は年寄りが増えていて継続的な運行が望まれます。万人に周知して利用が増えるよう、切に願います。とても親切な運転手さんでした。

青梅市東青梅2丁目（1件）

1	他の地域で運行するときは、駅から出発して駅へ戻る循環にしてほしい。根ヶ布2丁目に住む家族が急坂の上で生活に困っており、ぜひ公共交通を運行してください。
---	---

青梅市東青梅3丁目（1件）

1	日本は急速な高齢化が進んでおり、高齢者の運転の危険性は以前から指摘されていますが、アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故は増加しているのではないのでしょうか。運転免許を返納したいがそれに代わる措置がないと返納は不可能です。路線バスも経営赤字と運転手不足から、路線廃止されたことがニュースで話題になっており、青梅市でも同じではないのでしょうか。青梅市は東京都内でも4番目に広く、山間部、多摩川をはさみかなりの高低差があり、高齢者の生活圏内の移動を確保する交通手段は必要不可欠です。フレイルを予防し、健康寿命を延ばすためにも充実させてください。住み続けられるまちづくりをしてほしいと思います。財政面で困難であれば国や東京都に支援交渉を行い、多摩格差の是正を求めてください。/運行路線について：駅から駅に戻る循環コースを検討していただきたい。東コースは河辺駅から河辺市民センター着であるが、河辺駅に戻るようになってほしい。西コースは河辺駅発シルバー人材センター着であるが、保健所、福祉センター、郵便局、市役所に立ち寄り東青梅駅着とするコースを考えていただきたい。/車両について：運転手、乗客の安全確保のため、オープン車両ではなく、シートベルト、ドア、冷房のあるバス型に変えてください。本格実施となれば、暑い夏の対策、冬の路面凍結等考えてください。
---	---

その他（5件）

1	4月からの運行を望みます。揺れる、隙間風が寒い、夏はきつと暑い等、乗り心地を考えるならワゴン車を走らせてほしい。今後も続く気候変動を考えるなら、エアコンは必須です。セームスの駐車場に入り、小さく回って出る時、運転手さんがハンドルを回すのが大変そうでした。乗車の際にビニールのファスナーを開け閉めするのも運転手さんの仕事ではないのではないかと。運転に集中できる車にしてほしい。その方が安心して乗れます。
2	車両にドアがないと寒いし、夏は暑いと思う。安全性も心配。車両が故障した時の修理に時間がかかりそう。ワゴンタイプの車両にした方がよいと思う。
3	自家用車が無くて生活できるよう、公共交通手段を積極的に検討して欲しいです。
4	羽村市に近い新町1～9丁目も走っていただけるとありがたい。
5	高齢化社会になり益々このような取り組みが必要となっている。青梅市は遅すぎる。広くて坂も多いのにバスが走っていないところが多い。市内全域の不便・空白地域に公共交通を運行してほしい。